

アビリンピックやまがた 2018

開催
案内

平成30年度 山形県障害者技能競技大会

障害者が日ごろ培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに企業や社会一般の人々が障害者に対する理解と認識を深め、その雇用の促進を図ることを目的として「アビリンピックやまがた(障害者技能競技大会)」を下記の通り開催します。大会へのご参加、ご来場をお待ちしております。

と き 平成30年7月10日 (火) 9:15~15:30

ところ 山形国際交流プラザ 山形ビッグウイング

山形市平久保100 TEL023-635-2100

参加費

参加申込の受付は、すでに終了しました。
皆さまのご来場をお待ちしております。

アビリンピックとは

アビリンピック (ABILYMPICS) は、「障害者技能競技大会」の愛称で、アビリティ (ABILITY・能力) とオリンピック (OLYMPICS) を合わせた造語です。

主催

独立行政法人
高齢・障害・求職者雇用支援機構山形支部

共催

山形県

競技種目・概要（定員）※定員になり次第締め切らせていただく場合があります。

①洋裁（2名）

オーダー仕立ての婦人服を製作します。様々な素材を活かし、裁断・縫製を行い、平面から立体的に作り上げます。美しいシルエットを出すためには、細部にいたるまで神経の行き届いた縫製が必要です。

②DTP（4名）

パソコンを使用し、出版物等の編集やデザインを行い、プリンタで出力します。多くの人々に目を向けさせる工夫が必要です。基本的技術と企画力や創造力がポイントとなります。

③機械CAD（2名）

設計製図支援ソフトCADを使って、機械製図を作成します。課題図面を読図して、正しく図形を描き、設計の際に意図された事項を規格に沿って記入します。時間内に正確な図面を完成させるところがポイントです。

④義肢（2名）

義肢を使用するとき切端端に装着する部分である「ソケット」を製作します。失った手や足の外観や機能を補完する人工の手・足として、強度や美しい外観を伴った実用品となるかがポイントです。

⑤ワード・プロセッサ（9名）

ワープロソフトWordを使用し、和文・英文を作成します。Wordの機能を自由に使いこなせる技術をいかに発揮できるかを競います。文字の入力の速さや正確さ、様々な文書作成スキルを駆使できるかがポイントです。

⑥データベース（2名）

データベースソフトAccessを使い、データの流れを図示したDFDとシステム手順書で示された内容を完成させます。システムの構造を理解し、データの流れに基いて仕組みを作ることがポイントです。

⑦フラワーアレンジメント（2名）

指定された植物素材や資材を使い、花束を作成します。人の心を癒す花の持つ特性を有効に引き出し、表現する創造力に加え、立体と平面、機材の扱い、草花の特性を生かすなどの技術が競われます。

⑧ビルクリーニング（16名）

模擬オフィスで、カーペット床とハードフロアの効率的な導線にそった清掃作業を行います。資機材の適切な持ち方、安全な使い方、確実な清掃技術、サービス業のマナーと安全の徹底等が競技のポイントとなります。

⑨製品パッキング（2名）

製品の梱包作業を行います。物流工程の一つとして必要不可欠である荷造り・包装を正確に、早く作業を行いつつ、製品を受け取るお客様の気持ちを大事にした、見栄えに配慮した作業が求められます。

⑩喫茶サービス（30名）

模擬喫茶店で、他の競技者と連携・協力しながら、お客様の立場に立って正確かつスムーズにサービスを提供する技術を競います。接客マナー、サービス作業、サービス者としての行動と態度が求められます。

⑪オフィスアシスタント（20名）

手紙を出すまでの準備作業を行います。「文書の三つ折作業」「宛名シール貼り作業」「封入作業」「封筒の仕分け作業」等を制限時間内にいかに早く、正確に作業をするかを競い、単純な中にも正確な技能が要求されます。

⑫表計算（3名）

表計算ソフトExcelを使用し、三大機能である表計算機能、簡易データベース機能、グラフ作成機能の総合的なスキルを競います。Excelの操作テクニックだけでなく、様々な知識や応用力、関数の知識も必要となります。

⑬パソコン操作/視覚障害者（2名）

表計算ソフトExcelを使用し、視覚障害の方が、パソコンのモニタに表示される文字を音声化する画面読み上げソフトや画像を大きく見やすくする拡大ソフトを利用し、キー操作によってパソコンを活用する競技です。

⑭パソコンデータ入力/知的障害者（2名）

データベースソフトAccessを使い「はがき入力」「伝票修正」「帳票作成」等の入力の速さと正確さを競います。表計算ソフトExcelを使用した、数式や書式設定も使い体裁の整った帳票を作る技術が求められます。

⑮縫製/知的障害者（2名）

ミシン・アイロン・ハサミ・目打ち等の道具を使用して、エプロンを縫製します。布地の扱い方、アイロンの使い方、ミシンの縫い方など、それぞれの工程に合わせた適切な技術・判断力がが必要です。

⑯縫製（初級）/知的障害者 新規

手ぬぐいを使用して、手縫いの「ふきん」を作成します。※山形大会オリジナルの新競技のため、全国大会への推薦はありません。

⑰ワード・プロセッサ（初級） 新規

限られた時間の中で、より多くの文字を正確に入力するタイピングの競技です。
※山形大会オリジナルの新競技のため、全国大会への推薦はありません。

ミニミニワークフェアを開催予定

大会当日、参加選手の所属する学校・施設・事業所等を紹介するコーナーを設けます。小さいスペースですが、それぞれの活動紹介や物品の販売の場を提供したいと思えます。参加希望の際は、事務局へお電話ください。
(高齢・障害者業務課 023-674-9567)